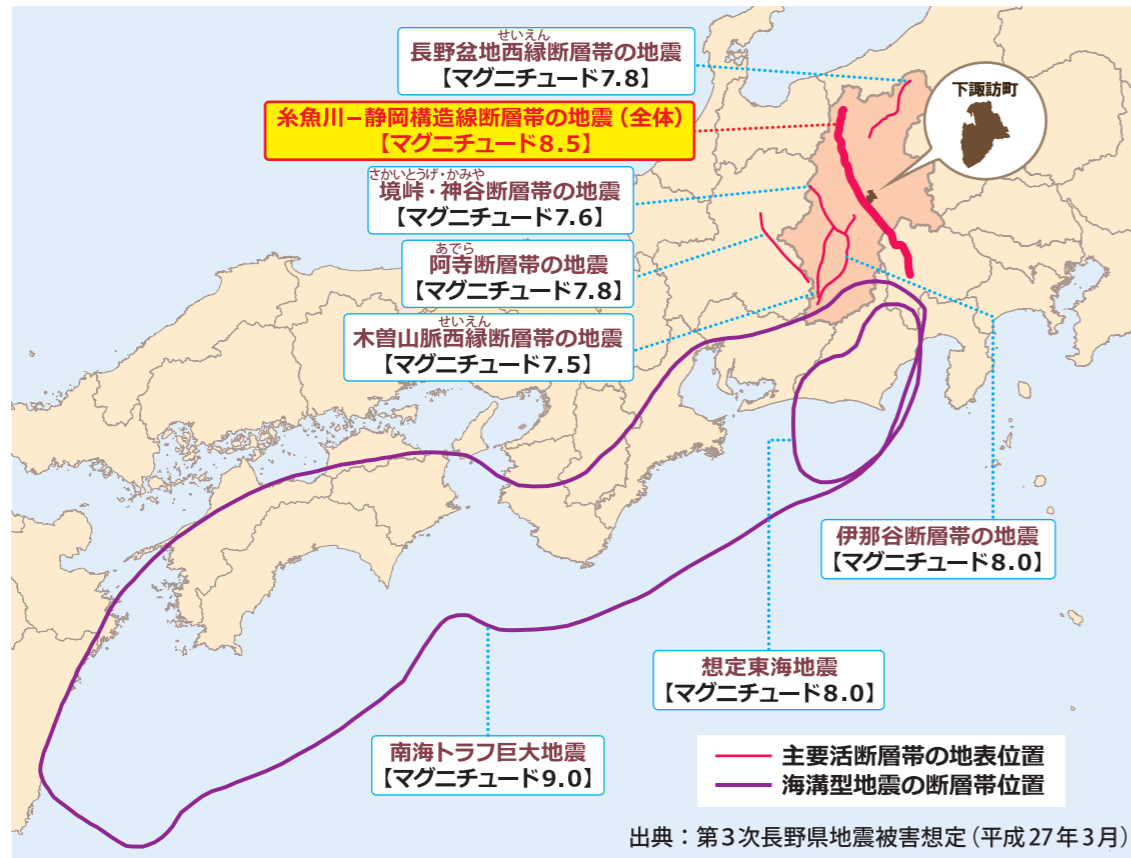


地震を知る

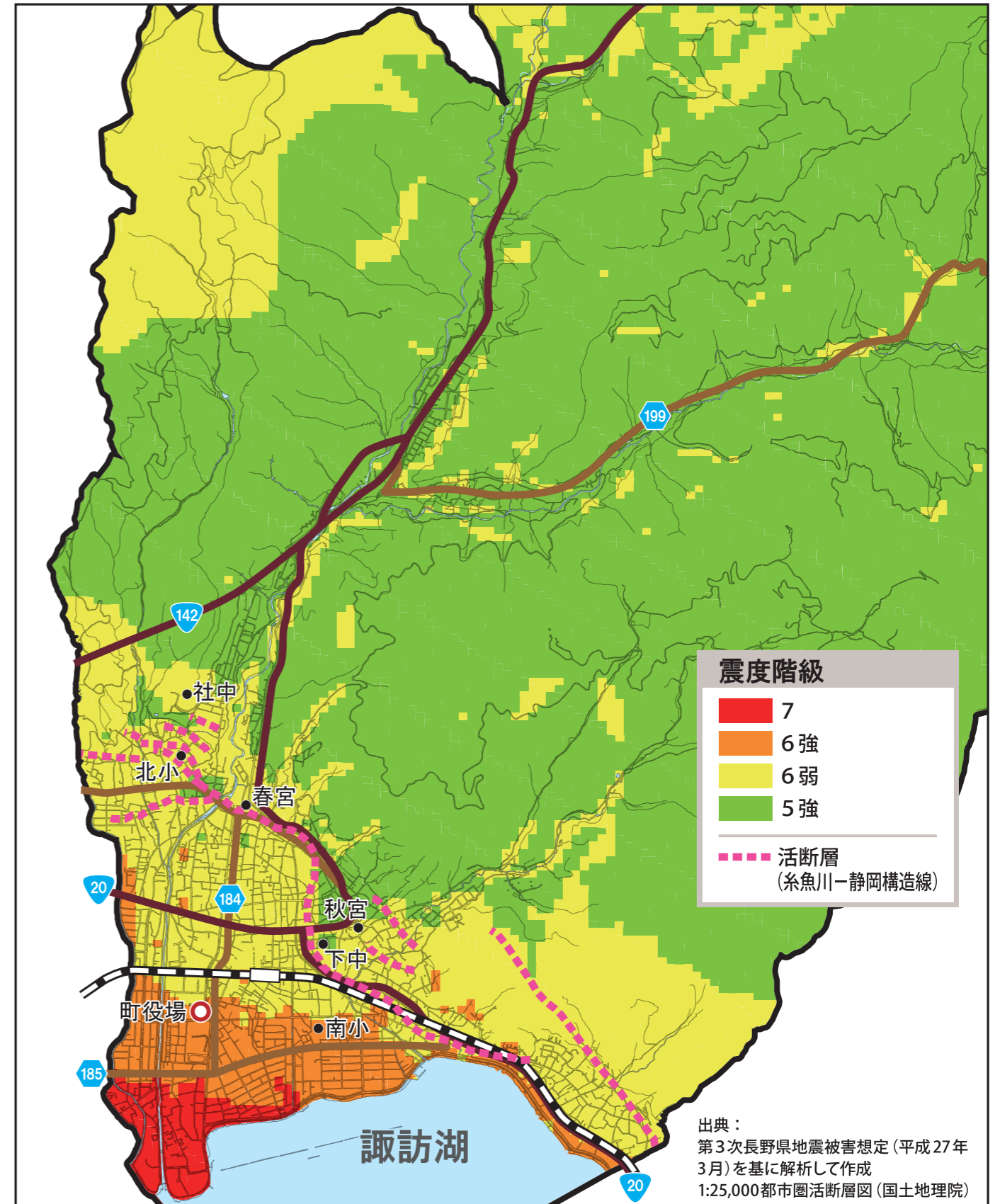
長野県周辺の活断層の分布と想定される地震の規模

長野県では、県内に大きな被害を発生させる地震として、6つの活断層帯による8つの地震と2つの海溝型地震を想定しています。下諏訪町に最も大きな被害が予想される地震は「糸魚川ー静岡構造線断層帯の地震(全体)【マグニチュード8.5】」です。



揺れやすさマップ

このハザードマップでは、『第3次長野県地震被害想定(平成27年3月)』の想定地震のうち、下諏訪町において最も大きな被害が予想される「糸魚川ー静岡構造線断層帯の地震(全体)【マグニチュード8.5】」を想定しました。予想される地震動の強さ(震度)は、町全域で震度5強から震度7となり、下諏訪町に大きな被害を与える可能性があります。



液状化マップ

「糸魚川ー静岡構造線断層帯の地震(全体)【マグニチュード8.5】」の揺れとなった場合、地盤の液状化現象が生じる危険度を示したものです。

